

令和2年度新任教員研修会要項

(参加の目安：1～2年目の教員を対象)

- 日時 令和2年12月24日(木)～25日(金) 9:45～16:15
- 会場 ザ・セレクトン福島 (福島市太田町13-73 TEL:024-531-1111)
※車でお越しの際は、各自駐車場の確認、料金負担をお願いいたします。
なお、会場駐車場は数・時間とも限りがあります。(有料、各自負担)
- 定員 50名
感染症対策で会場を広く確保するため、今回は定員を設けます。
- 申込/振込締切日 令和2年12月10日(木)必着
- テーマ 「新しい時代を伸びやかに生きる」
～社会に開かれた質の高い幼児教育を～

- 趣旨 今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、どの園においても園外で行う研修を受講することが難しい状況だと思えます。新任の先生達は、保育者として初めて園行事やクラスの子供達と関わりを持つ中で、新任の先生ならではの保育に関する疑問や悩みが出てきている頃かと思えます。
今回の研修では、その疑問や悩みを共有し、今後の保育の糧となる内容の研修と、3学期に向けて日常の記録の取り方や指導要録の書き方についても学びを深めていきたいと思えます。

7 日程

【12月24日(木)】

	9:45	10:00		12:00	13:00		16:00	
開 会		研修 ①	昼 食			研修 ② ③		

【12月25日(金)】

		10:00		12:00	13:00		16:00	16:15
		研修 ④	オンライン	昼 食		研修 ⑤ ⑥	アンケート	

8 講師・研修内容（符号は「保育者としての資質向上研修俯瞰図」対応）

【12月24日（木）】

研修① 「保育の質を高めるために～自園の保育・教育方針の理解～」 【B5-I】

講師：原釜幼稚園 園長 高橋 昇 先生

「自園の教育・保育」について理解をしていますか？私立幼稚園・認定こども園で働く中で、自園の保育・教育方針を理解し保育を行うことはとても重要なことです。3学期の保育に向けて、日々の保育のねらいなども踏まえて振り返りをしていきましょう。

研修②③ 「保育記録と指導要録について」 【E6-I】

講師：福島めばえ幼稚園 副園長 伊藤ちはる 先生

保育を行う中で「記録」をとることはとても重要なこととなります。今回は、3学期に向けて指導要録の書き方、子供を理解するためにはどのような保育記録をとる必要があるか？これまでの保育記録のとり方を振り返りながら学びを深めていきましょう。

【12月25日（金）】

研修④ 〈オンライン〉※講師園と会場をつないで行う予定です。

「園生活における0・1・2歳児の育ちと理解について
～幼児期への接続に向けて～」 【D1-I】

講師：社会福祉法人 久良岐母子福祉会

くらき永田保育園 園長 鈴木 八朗 先生

私立幼稚園における満三歳児の預かりや幼稚園から認定こども園へ移行する園が増加していることにより、保育を行うなかで0歳児～就学前までの育ちを理解する事が重要視されています。研修を通して乳幼児期の成長過程や幼稚園・こども園という環境の中で、子供達がどのように成長をしていくかを学びましょう。

研修⑤⑥ 「子どもの育ちと造形表現」 【E2-I】

講師：NPO法人 乳幼児の遊びと学びを考える会

かたつ夢里 理事長 佐藤敏巳 様

保育中に制作活動や音楽活動をする中で、保育の実践的な基礎知識を学んでいることは重要です。受講する先生達も運動会や発表会などの園行事を通して、実践的な基礎知識について理解を深めたいと考えていると思います。今回は「造形表現」について、子供の育ちとの関連性を踏まえて学びを深めていきましょう。

注：研修④はオンラインによる研修を行う予定ではおりますが、環境等により実施が難しい場合は、対面での研修になる場合がございます。予めご了承ください。

9 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策について

参加される場合、以下の新型コロナウイルス感染症拡大予防対策、それに伴うご協力事項をご確認いただきますようお願いいたします。また、「新型コロナウイルス感染症等における教員研修会開催のためのガイドライン」「当日の受付から研修会」をご参照ください。

【会場内の感染予防対策】

- ・担当委員・事務局は事前に体調を確認し、マスクを着用して対応いたします。
- ・消毒液を準備いたします。
- ・座席は最大限間隔を空けて設置いたします。
- ・定期的な換気を実施いたします。

【参加される皆様へのお願い】

- ・必ずマスクをご着用いただき、大きな声での会話等はお控えくださいますようお願いいたします。
- ・手洗い・うがいなど、予防措置の積極的な実施をお願いいたします。
- ・昼食を準備いたしますが、座席の移動や会話はしないようお願いいたします。
- ・発熱の症状などがあり、新型コロナウイルス等の感染症に感染している疑いがある方はご参加をお断りさせていただきます。(参加費は返金いたします。)
- ・会場入口にて非接触型体温計を使用し検温を実施いたします。体温が37.5度以上あることが判明した際には、参加をお断りさせていただきます。(参加費は返金いたします。)

【その他】

政府や自治体の通達等により開催が急遽中止になる場合、福私幼連ホームページ等でお知らせいたしますので、ご確認のうえ、ご了承くださいませようお願いいたします。

公益社団法人福島県私立幼稚園・認定こども園連合会 新型コロナウイルス感染症等における教員研修会開催のためのガイドライン

I. 教員研修会開催の意義・目的

当（本）連合会の研究課題や研修会開催は常に時代に応じたものであること、地域性を十分に鑑みたものであることは当然のことであり、県内の各園が情報を共有し学びを深め、技術を磨いていけるものでなければならないと考えている。

この度の新型コロナウイルス感染症において、医学的見地を踏まえた具体的な予防策がまだないところでの研修会開催は県内各地域の保育施設、教諭、保育者の感染拡大を懸念すると理解しつつ、現況で保育が進められていること、学び続けることに重きをおき、新しい生活様式や感染拡大防止に努めながら教師や保育士の質の維持向上、保育のさらなる充実のための研修や研究を継続して行っていくことを目的にこのガイドラインを示すものである。

II. 研修参加時の感染リスクについて

研修会開催にあたって考えられる感染リスク

- 密閉空間(窓のない換気の悪い会場)
- 密集場所(受付時、研修受講時の人の密集)
- 密接場面(近距離での会話や発声等)

接触感染（ドアノブ、トイレ等の共有スペース、テーブル、椅子、エレベーターのボタン等）、

飛沫感染（密集会場での対面研修等）

※『三密』密集・密接・密閉（飛沫感染、接触感染）のリスクがある。

III. 感染のリスクへの対応について

入場前の非接触型検温とマスク着用は必ず行うこととする。

●接触感染について

開催会場の広さ、テーブルの配置、席次や内容に合わせた人数の制限を行い、他者と共有するスペースや物品、手が触れる頻度を具体的に提示し使用頻度に合わせた消毒の徹底。また、個人的に利用する物の消毒の徹底を促すものとする。

●飛沫感染について

研修会場、内容、人数を制限し、マスク着用やフェイスガード等の使用での参加とする。

開催会場における換気の状態を考慮し、人との距離がある程度確保する。

参加者同士が適切な距離を保ちつつ、コミュニケーションを取れる仕組みが整っているか確認し、会話や発声による感染伝播に注意しマスクを着用する。

※事前に準備した参加者の名簿をもとに受付時において、フロアマーカ等で参加者を誘導、もしくは指定席とし、各自の身体的距離の確保と研修前後の健康状態の確認に配慮する。

※研修大会などの問題提起やポスター発表、教材業者による販売等についても上記の感染防止策を行うこととし、開催予定日から開催前後の2週間を目安にした健康チェックを行うこととする。
また、開催地域においては上記の感染防止の他、地域事情を考慮し、十分な感染防止策を打ち出した上での開催とする。

※当（本）連合会により感染症拡大防止への取り組み内容、それに伴う参加者の遵守事項についてオフィシャルWeb サイトやSNS 等により開催前早期段階より情報発信を行うこととする。

※新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の活用の周知を行う。

※入場前に発熱等が発生した場合の緊急対処として、開催施設内に隔離スペースを設けておく。

IV 来場自粛の基準と対応・対策について

【基準】

- ① 発熱、あるいは咳・咽頭痛等の体調不良症状がある場合
- ② 過去14日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
- ③ 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
- ④ 過去14日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合

【対応と対策】

- ① 研修会参加にあたっての公共交通機関の利用については、各地域の感染状況の情報を各園、各自で把握し分散利用等を促す等の注意喚起を行うよう協力をお願いする。
- ② 研修会開催中の飲食については、会場の密集を回避するための場所を確保するとともに、感染対策を行う店舗の利用や持参することなど推奨する等の注意喚起を行う。
会場の飲食提供は安全性を確認できてからとする。
- ③ 感染予防対策のために適所に人員を配置する。
- ④ 来場自粛を求める基準(前述)を事前にオフィシャルWeb サイト等で周知するとともに、会場入口に明示する。さらに新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)や各地域の通知サービスの活用を促すため、QRコードを入口や受付付近に掲示する。
- ⑤ 事前に準備した参加者の名簿をもとに、指定席での参加とし、身体的距離の確保と必要に応じて研修後のフォローとする。
- ⑤ 入場時に発熱者等が発生した場合の対処のために、開催施設内に隔離スペースを用意し、検温機器(サーモグラフィー等)や非接触型体温計の配備等により、一定値以上の発熱や体調不良があ

る場合は速やかに隔離スペースへ誘導し医療機関への連絡を促す。

- ⑥ 消毒や検温については、講演者に対しても一般参加者と同様に実施する。これにより発熱が認められた場合は登壇を控え、オンライン講演に切り替える等の措置を行う等の対応を検討する。
- ⑦ 参加登録受付デスク(もしくは事前参加登録)において、参加者の連絡先(氏名、所属、電話番号、メールアドレス等)を把握し、必要が生じた場合は追跡可能な対策を実施する。参加者に対してはこうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知する。
- ⑧ 参加者には、マスク着用、咳エチケット、手洗い・手指の消毒を要請する。マスク未着用者への対応のため、参加登録受付デスクに一定数のマスクを確保しておく。
- ⑨ アクリル板や透明ビニールカーテンにより、受付者と参加者及び要因の間を遮蔽するよう努めることも検討する。なお、このような飛散防止用の遮蔽物の設置にあたっては、火気使用設備・器具、白熱電球等の熱源の近くは原則避ける。また、燃えにくい素材(難燃性、不燃性、防炎製品など)を使用することとする。
- ⑩ 熱中症対策のため、夏期の気温・湿度が高い日において、屋外で人と人の距離を十分に確保できる場合(2m以上)、参加者、運営要員ともにマスクを外すことも可能とする。
- ⑪ マイク等共有で利用する物品・備品については、こまめな消毒や交換を行うこととする。
- ⑫ 電子媒体をダウンロードするための、会場内ネットワーク、Wi-Fi環境の整備するようにする。
- ⑬ シャトルバスの運行等、多くの参加者が一度に集中することが想定される場合、特に注意する。
- ⑭ 感染が疑われる参加者・運営関係者が発生した場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し必要な情報提供を行う。取得した参加者情報に従い、接触した可能性のある参加者へ情報提供を行い、感染が疑われる症状が発生した場合、医師の診察を受けるよう案内する。
- ⑮ なお、個人情報の保護の観点から、参加者名簿等の保管には十分な対策を講ずる。
- ⑯ すべての運営関係者はマスクを着用し、必要に応じて手袋やフェイスシールドなどをつける。

V. 開催地域・施設への依頼事項

参加者にとっても、主催者、運営関係者にとっても、安全安心な研修会運営が実施できるよう開催施設に対して協力を仰ぐ等、緊密に連携することとする。

- ① 主催者・関係者との情報の共有と協議について
開催にあたっての主催者、運営事業者との事前打合せ時には、同日に同じ施設内で複数の催事開催がなされるかの確認、受付の設置場所、導線などの情報を共有する。
- ② 施設内の清掃・消毒の頻度を高め、とくに触る機会の多い物品は可能な限り取り除くように依頼する。
- ③ 手指用の消毒液を手の届きやすい場所(ドアノブに触れた後等)、トイレ等への設置を依頼する。
- ④ 検温機器(サーモグラフィー等)や非接触型体温計等の配置。

- ⑤ 休憩スペース等のテーブル・椅子・タッチ式の案内パネル等、不特定多数者が共用する物品や箇所・機材等は定期的な消毒の実施を徹底する。
- ⑥ 施設従業員のマスク着用と喚起（空気循環）の徹底。

※各自治体においてすでにガイドラインがある場合は、本ガイドラインとの整合を図り、運営手法に関する齟齬のないよう理解を求めます。

以上

(参考：一般財団法人日本コンベンション協会作成「新型コロナウイルス感染症禍における MICE 開催のためのガイドライン第 3 版(2020/09/18)」)

*** 当日の受付から研修会開始まで ***

通常の園ごとの受付はせず、下記のとおりといたします。

ご協力にくださいますようお願いいたします。

- 1 マスク着用・手指消毒をお願いいたします。

↓

- 2 事前に別紙チェックリストをご記入し、受付回収ボックスに提出してください。
(持参しない場合は、その場で記入して提出)

※チェックリストはホームページ AIPO 共有フォルダに掲載しております。

↓

- 3 検温をいたします。
37.5 度以上の場合は、参加をお断りいたします。

↓

- 4 会場入口に掲示されている名簿で自分の座席番号を確認し、会場内机に貼られている同じ番号の席にご着席ください。

↓

- 5 開講式 (9:45) の時点での着席状況により出欠の確認をします。
(2 日目は研修開始 10 分前 (9:50) の時点)

※飲み物は各自ご準備ください。

— 昼食について —

お弁当・お茶をご準備いたします。案内に従い各自お弁当をお受け取りいただき、自席にてお召し上がりください。食事中はマスクを外すこととなりますので、できる限り会話はお控えください。

(令和2年12月24日(木)分)

(公社)福島県私立幼稚園・認定こども園連合会
各研修・講習共通
新型コロナウイルス感染拡大予防チェックリスト

○ 会場内では、マスクを着用し、係員の指示する感染防止対策に従います。

○ 今日の検温の結果、37.5度以上の発熱はありません。

○ 咳・のどの痛み、だるさ、息苦しさなどの症状はありません。

○ 過去2週間以内に、政府の入国制限、入国後の観察機関を必要と発表されている国への訪問歴や当該地域在住者及び感染者との接触はありません。

○ 同居家族や身近な人に感染を疑われる者はいません。

○ 参加者から感染が確認された場合は、保健所等の関係機関へ個人情報を提供することを同意します。

上記の各項目のうち、1つでもチェックがない場合は、参加できません。
同意していただいた方は、受付回収BOXに提出をお願いします。

記載日：令和 年 月 日

フリガナ
氏名

所属園名

現住所(申込時と異なる場合のみ)

連絡先()

(昼間電話の通じる番号をお願いいたします。)

(令和2年12月25日(金)分)

(公社) 福島県私立幼稚園・認定こども園連合会
各研修・講習共通
新型コロナウイルス感染拡大予防チェックリスト

○ 会場内では、マスクを着用し、係員の指示する感染防止対策に従います。

○ 今日の検温の結果、37.5度以上の発熱はありません。

○ 咳・のどの痛み、だるさ、息苦しさなどの症状はありません。

○ 過去2週間以内に、政府の入国制限、入国後の観察機関を必要と発表されている国への訪問歴や当該地域在住者及び感染者との接触はありません。

○ 同居家族や身近な人に感染を疑われる者はいません。

○ 参加者から感染が確認された場合は、保健所等の関係機関へ個人情報を提供することを同意します。

上記の各項目のうち、1つでもチェックがない場合は、参加できません。
同意していただいた方は、受付回収BOXに提出をお願いします。

記載日：令和 年 月 日

フリガナ
氏名

所属園名

現住所(申込時と異なる場合のみ)

連絡先()

(昼間電話の通じる番号をお願いいたします。)